

⇒眼鏡なしの生活をもたらす 乱視用眼内レンズとは

白内障と同時に乱視も解消でき、患者さんに眼鏡なしの生活を
提供する乱視用眼内レンズ。しかし角膜の歪みに対して的確な
位置にレンズを入れなければ補正が効かないため、手術前の高
精度な検査と眼科専門医の熟練の技術が大変重要です。

乱視用の眼内レンズで 裸視力の向上を実現

加齢などで濁った水晶体を取り除き、かわりに人工の眼内レンズを挿入して視力を取り戻す白内障手術。当院で採用している最新の乱視用眼内レンズであれば、角膜の歪みを打ち消して白内障はもちろん乱視も解消でき、より上質な「クオリティ・オブ・ビジョン（＝視界の質）」の提供が可能になっています。

ただしこのレンズは角膜の歪みに対してぴったり最適な位置に挿入しなければ補正が効きません。手術前にいかにさまざまな角度からの高精度な検査を行って測定に誤差が出ないようにするか、レンズを入れる向きと角度を正確に計算できるかが、非常に重要です。

先進検査機器を導入し 短時間で高精度な測定を

そこで当院では、前眼部OCT「カシア2」を新たに導入。乱視に影響を及ぼす角膜前面から水晶体後面までをより深く、範囲も広く、鮮明に一度の撮影で捉えることができ、より一度の撮影で捉えることができるようになり、短い検査時間で正確な3次元データを作成することが可能になりました。この検査機器は同じく新たに導入した光学式眼軸長測定装置「OA-2000」との連動

が可能です、より正確な測定を実現しています。白内障が進行して目の濁りがひどく、今までは精度の低い超音波でしか測定ができなかったような患者さんも、新たに導入した検査機器ではきちんと測れるようになりました。さらに当院ではスウェプト

多角的な検査結果と数種の 計算式で最適な手術へ

また、IOLマスター700は眼軸長測定と同時に結膜血管の位置を正確に測定することができ、この情報をもとに眼内レンズ挿入角度の基準となるX軸、Y軸を規定。手術支援システム「カリストアイ」を経由して、手術用顕微鏡「ルメラ700」に切開位置や角度などのガイドラインがリアルタイムに表示されます。術中に眼球が動いても、カリストアイが追尾して結膜血管の位置を元にした正確なガイドを示すことで、より高精度な手術が可能となります。

これらの先進検査機器により測定した検査データをもとに、SRKT、ハイジス、オクリクスといった数種類の計算式ソフトを使用して、レンズの度数や挿入角度を割り出します。近々バレットやイージーIOLという新たな計算式の採用も予定しており、さらにさまざまな眼軸長の患者さんに対して寸分の狂いなく手術ができるようになると思います。

知識と経験豊かな専門医が 「見える満足」を提供

乱視用眼内レンズは全額医療保険が適用となるので、比較的価格が受けられます。厚生労働省の高度先進医療実施認定機関である当院では、検査・麻酔を含めて、医療保険3割負担の方でおよそ4万5千円前後、1割負担の方なら1万5千円前後の費用負担で済みます。手術時間はわずか10分程度で、術前の診察や術後のご説明を含めても1〜2時間で終了します。日帰りの手術が可能なので、入院費も不要です。

「乱視を解消して眼鏡なしの生活を提供する」—当院では年間670件以上の白内障手術を行い、この目標に9割が到達しています。今後とも経験豊富な眼科専門医が技術力と先進設備を駆使して、満足していただける医療に力を尽くしていきます。

●高精度な検査機器



▲角膜前面から水晶体の後面まで測定可能な前眼部OCT「カシア2」。



▲眼軸の長さを測定する「OA-2000」。カシア2と接続可能で、各種計算式による解析が行える。



▲同じく眼軸長測定器「IOLマスター700」。結膜血管を撮影し術中使用するガイドを計測することもできる。

解説してくれたドクターは…

調布 | 調布眼科医院

大野 仁先生



1981年 日本大学卒業
2003年 調布眼科医院院長就任
●医学博士
●日本眼科学会眼科専門医
●日本眼科手術学会会員

☎042-486-1010

(予約専用☎042-442-8166)

調布市布田3-5-1

http://chofueye.or.jp/

関連ページ 8・45 | MAP L-2